

東証上会第964号

2019年6月21日

情報取扱責任者 各位

株式会社 東京証券取引所

上場部長 林 謙太郎

2019年3月期決算発表状況の集計結果について

このたび、2019年3月末日時点において当社市場に上場する3月期決算会社である内国会社について、2019年3月期の決算発表日程及び決算短信の開示状況の集計¹を行いましたので、以下のとおりその結果をお知らせいたします。

なお、当社では、決算短信について、開示の自由度を高めるとともに、速報としての役割に特化するため、2017年3月に「決算短信・四半期決算短信作成要領等」の見直し²（以下「短信作成要領の見直し」といいます。）を行っており、見直し後の各社の対応状況についてもあわせて紹介しております。

I. 集計結果の概況

1. 決算発表日程

○ 2019年3月期決算発表所要日数

	2019年3月期	前年同期
決算発表会社数	2,337社	2,339社
所要日数	39.7日	39.2日

○ 決算発表日の特定日への集中傾向

2019年3月期の決算発表は、5月の第2週の金曜日及び第3週の火曜日（5月10日、5月14日）に集中し、それぞれの日において全体の20.2%を占める471社、全体の17.6%を占める412社が発表を行いました。

前年同期と比較すると、10連休による営業日数の減少などの影響もあり、決算発表にかかる平均所要日数が増加（前年比+0.5日）したものの、最集中日における発表会社数及びその構成比が共に減少する（前年同期最集中日比△161社、6.8ポイント減）など、集中度合いについては一定の緩和が見られます。

¹2019年3月期決算発表会社数は、2019年3月末日時点で当社市場に上場する3月期決算会社のうち、決算発表を行った会社です。なお、2019年6月21日時点で決算発表を行っていない1社、決算発表前に上場廃止となった2社については、集計から除外しています。

²詳細につきましては、2017年2月10日付『「金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ」報告を踏まえた決算短信・四半期決算短信の見直しについて』（東証上会第204号）及び金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ報告（2016年4月18日

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/tosin/20160418-1.html）をご参照ください。

○ 決算発表時間について

2019年3月期の決算発表を立会時間終了前に行った上場会社は600社（25.7%）でした。

前期と同様、立会時間終了後に集中する傾向が見られるものの、個社別の状況としては、立会時間終了前に決算発表時間を早めた上場会社が45社存在するなど、速やかな決算情報の開示に向けた取組みも見られています。

2. 決算短信の開示方法

○ サマリー情報

(参考様式の使用状況について)

全ての会社が、参考様式をベースにしたサマリー情報を用いて決算短信を発表しました。

また、参考様式をベースとしつつ、投資判断に有用と判断した情報を追加して開示する上場会社が引き続き見られ、具体的には、①IFRSを任意適用した上場会社において、日本基準の営業利益に相当する指標を追加している会社、②経営管理に用いている指標（EBITDA等）を追加している会社、③配当方針として掲げる配当性向の算定基準としている指標（親会社の所有者に帰属する当期利益から非経常的な損益を加減した数値）を追加している会社、などが見られました。

(業績予想の開示状況について)

翌期の業績予想を何らかの形式で開示した上場会社は、全体の96.2%（2,248社）となり、前年同期（96.4%）と同水準となりました。

また、業績予想の開示の方法については、年度単位で業績管理を行っていることなどを理由に、第2四半期予想を取りやめ、通期予想のみ開示する上場会社が昨年に引き続き増加し、34.4%（前年同期比2.9ポイント増）に達しています。

○ 添付資料

(経営方針の開示状況について)

決算短信の添付資料において、経営方針の記載を省略した上場会社は、全体の90.3%（2,110社）となり、前年同期（88.3%）に比べて増加しました。

(その他の情報について)

このほか、任意で記載していた連結財務諸表に係る注記の省略や連結財務諸表作成会社における個別財務諸表の添付省略など、決算発表時に求められる情報を精査し、より効率的な開示を行うとする動きも見られています。

II. 上場会社の皆様へのお願い

○ 決算発表の早期化・分散化について

決算情報は、投資判断上最も重要な会社情報のひとつであり、速やかな開示が望まれます。上場会社におかれましては、引き続き、迅速な決算発表にご協力いただきますようお願い申し上げます。

(決算発表のタイミングについて)

東証では、重要な会社情報の公表タイミングに関して、立会時間中であるか否かにかかわらず、情報の決定又は発生後速やかに開示することを要請しています。決算情報に関しても、立会時間中であるか否かにかかわらず、開示が可能となり次第、速やかに開示するようにしてください。

(決算発表の分散化について)

特定日への過度な決算発表の集中は、投資者による情報収集や深度のある分析、ひいては市場における円滑な価格形成に影響を及ぼすおそれがあります。決算発表にあたっては、決算取締役会の開催日を前倒しして集中日を避けるなど、集中緩和にご協力いただきますようお願い申し上げます。

○ 将来予測情報の積極的な開示について

上場会社の将来の経営成績・財政状態に係る経営者自身の見通しを示す業績予想その他の将来予測情報は、投資判断に有用な情報ですので、上場会社の皆様におかれましては、引き続き、各社の実情や投資者との継続的なコミュニケーションを踏まえ、積極的な将来予測情報の開示をお願いいたします。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社東京証券取引所 上場部 開示業務室 ディスクロージャー企画グループ

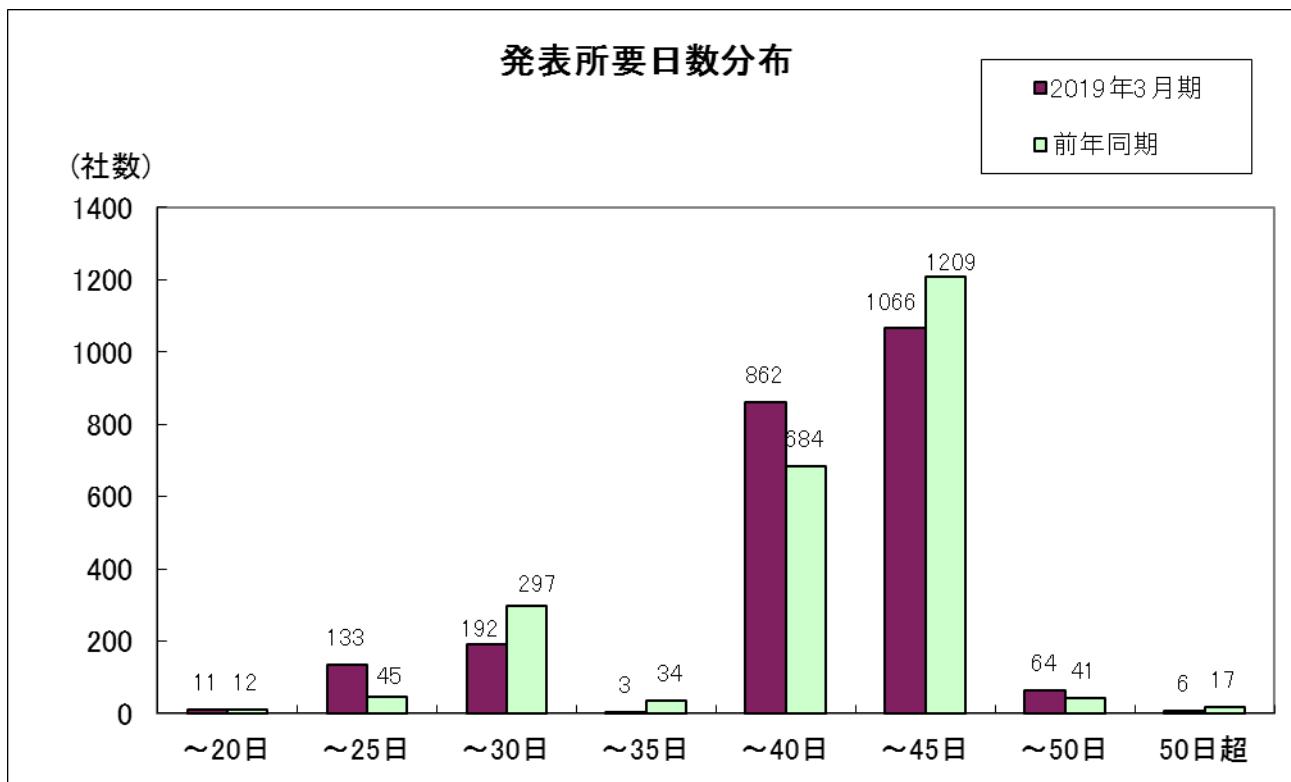
電話 03-3666-0141（代表）

電話 050-3377-7698（夜間直通）

I. 決算発表日程

1. 決算発表所要日数の分布状況

決算期	開示会社数	期末からの所要日数分布							
		～20日	～25日	～30日	～35日	～40日	～45日	～50日	50日超
2019年3月期	2,337社	11	133	192	3	862	1,066	64	6
	比率 (%)	0.47	5.69	8.22	0.13	36.88	45.61	2.74	0.26
	累計	11	144	336	339	1,201	2,267	2,331	2,337
	累計比率 (%)	0.47	6.16	14.38	14.51	51.39	97.00	99.74	100.00
前年同期	2,339社	12	45	297	34	684	1,209	41	17
	比率 (%)	0.51	1.92	12.70	1.45	29.24	51.69	1.75	0.73
	累計	12	57	354	388	1,072	2,281	2,322	2,339
	累計比率 (%)	0.51	2.44	15.13	16.59	45.83	97.52	99.27	100.00



2. 主な日別決算発表会社数

日付	2019年3月期		所要 日数	前年同期	
	会社数	構成比 (%)		会社数	構成比 (%)
4月21日迄	12	0.5		13	0.6
22日(月)	0	0.0	22日	—	—
23日(火)	11	0.5	23日	1	0.0
24日(水)	33	1.4	24日	13	0.6
25日(木)	94	4.0	25日	33	1.4
26日(金)*	199	8.5	26日	104	4.4
27日(土)	—	—	27日	* 200	8.6
28日(日)	—	—	28日	—	—
29日(月)	—	—	29日	—	—
30日(火)	—	—	30日	—	—
4月中発表会社	349	14.9		364	15.6
5月1日(水)	—	—	31日	19	0.8
2日(木)	—	—	32日	17	0.7
3日(金)*	—	—	33日	—	—
4日(土)	—	—	34日	*	—
5日(日)	—	—	35日	—	—
6日(月)	—	—	36日	—	—
7日(火)	38	1.6	37日	49	2.1
8日(水)	120	5.1	38日	136	5.8
9日(木)	227	9.7	39日	178	7.6
10日(金)*	471	20.2	40日	316	13.5
11日(土)	—	—	41日	* 632	27.0
12日(日)	—	—	42日	—	—
13日(月)	289	12.4	43日	—	—
14日(火)	412	17.6	44日	290	12.4
15日(水)	363	15.5	45日	281	12.0
16日(木)	20	0.9	46日	2	0.1
17日(金)*	23	1.0	47日	14	0.6
18日(土)	—	—	48日	* 24	1.0
19日(日)	—	—	49日	—	—
20日(月)	19	0.8	50日	—	—
5月21日以降	4	0.2	50日超	10	0.4
5月中発表会社	1,986	85.0	—	1,968	84.1
6月1日以降	2	0.1	61日超	7	0.3
集計対象会社数	2,337 社			2,339 社	
平均所要日数	39.7日			39.2日	

(注1) 網掛け部分は決算発表が集中した日を、*印は各週の金曜日をそれぞれ示す。

(注2) 4月中発表会社及び5月中発表会社の社数には、3月31日以外（3月15日、3月20日及び3月25日）を決算期末とする会社も含まれる。

(注3) 所要日数は、3月31日を起点とした場合の日数を示す。

3. 時間帯別決算発表会社数

開示時間	2019年3月期				前年同期			
	社数	構成比	累計		社数	構成比	累計	
			社数	構成比			社数	構成比
6:00-8:59 (立会開始前)	4	0.2%	4	0.2%	4	0.2%	4	0.2%
9:00-11:29 (前場立会時間)	55	2.4%	59	2.5%	57	2.4%	61	2.6%
11:30-12:29 (昼休み)	77	3.3%	136	5.8%	79	3.4%	140	6.0%
12:30-14:59 (後場立会時間)	464	19.9%	600	25.7%	493	21.1%	633	27.1%
15:00-17:29 (立会時間終了後－立会外取引終了前)	1,700	72.7%	2,300	98.4%	1,680	71.8%	2,313	98.9%
17:30以降 (立会外取引終了後)	37	1.6%	2,337	100.0%	26	1.1%	2,339	100.0%
計	2,337	100.0%			2,339	100.0%		

II. サマリー情報における業績予想の開示状況

1. 全体

		2019年3月期	前年同期
開示あり		2, 248社 (96.2%)	2, 255社 (96.4%)
開示なし	予想値が算出可能となった時点で開示する旨を開示	40社 (1.7%)	37社 (1.6%)
	予想の算出が困難である旨のみを開示	44社 (1.9%)	42社 (1.8%)
	その他（上場廃止を予定など）	5社 (0.2%)	5社 (0.2%)
合計		2, 337社	2, 339社

2. 予想対象期間・開示形式による分類

		2019年3月期	前年同期
第2四半期及び通期の予想を開示	特定値	1, 452社 (64.6%)	1, 529社 (67.8%)
	レンジ	2社 (0.1%)	2社 (0.1%)
通期の予想のみを開示	特定値	769社 (34.2%)	705社 (31.3%)
	レンジ	5社 (0.2%)	4社 (0.2%)
第2四半期の予想のみを開示	特定値	5社 (0.2%)	1社 (0.0%)
	レンジ	—	—
第1四半期の予想のみを開示	特定値	5社 (0.2%)	3社 (0.1%)
	レンジ	—	—
第1四半期及び第2四半期の予想を開示	特定値	—	—
	レンジ	—	—
記述形式		10社 (0.4%)	11社 (0.5%)
合計		2, 248社	2, 255社

3. 予想対象項目による分類

	2019年3月期	前年同期
売上高、各段階利益及び1株当たり当期純利益 全てを開示	2, 125社 (95.0%)	2, 136社 (95.2%)
一部の項目を開示	113社 (5.0%)	108社 (4.8%)
合計	2, 238社	2, 244社

4. 配当予想の開示状況

	2019年3月期	前年同期
配当の予想値を開示	2, 169社 (92.8%)	2, 190社 (93.6%)
配当の予想値を非開示	168社 (7.2%)	149社 (6.4%)
合計	2, 337社	2, 339社

以 上